

## 高校女子柔道練習で意識不明

# 埼玉県に1億円賠償命令

1審を<sup>変更</sup>

埼玉県立越谷総合技術高  
1年で柔道部員だった齊野  
平いずみさん(23)が200  
2年7月、部活の合宿中に  
意識不明になった事故を巡  
り、齊野平さんが県に約1

億5600万円の支払いを  
求めた訴訟の控訴審判決が  
17日、東京高裁であった。渡  
辺等裁判長は「顧問教諭は  
体調の不良を把握していた  
のに、練習に参加させる過

失があった」と述べ、請求を  
棄却した1審・さいたま地  
裁判決を変更、約1億70  
0万円の支払いを命じた。

判決によると、齊野平さ  
んは同月27、31日、県内の

別の高校で行われた合同合  
宿に参加。2日目の練習中  
に投げ技をかけられて頭部

を打撲し、頭痛や嘔吐など  
の症状を訴えたが、顧問教

諭から最終日の練習に参加  
するように誘われ、体落と

しをかけられた際に重い急  
性硬膜下血腫を発症。現在

は病院で寝たきりの状態に  
なっている。齊野平さんの

両親は判決後、東京・霞が  
関で記者会見。母親の弘子  
さん(50)は「勝訴はうれし  
いが、娘の体は元には戻ら  
ない。教育現場では今回の  
事故を教訓にしてほしい」  
と厳しい表情で語った。